

「積極的平和」の生みの親で「平和学の父」と評される
ヨハン・ガルトゥング博士の来日イベント
記者発表ご出席依頼（6月22日 横浜）

毎年国連が定めた国際平和デー、通称ピースデー9月21日に開催している国際平和映像祭（UFPFF）。開催から1ヶ月前となる8月21日に合わせ、世界的に「平和学の父」として知られ、これまでに世界100以上の国や宗教間の紛争調停を行ってきた平和学の第一人者で「構造的暴力」や「積極的平和」という考え方を提起し、平和の理解に画期的な転換をもたらしたヨハン・ガルトゥング博士を招聘し、講演やワークショップを開催します。

戦後70年。日本の平和主義、平和国家の有り様が大きく変貌しようとしています。安保法案はどうなるのか？憲法改正は？政府は「積極的平和主義」を訴えていますが、平和学における「積極的平和」とは何を意味するのか？日本はこらからどのように国際平和に貢献すべきなのか？ガルトゥング博士と共に考えたいと思います。

ガルトゥング博士来日に先立ち、6月22日（月）横浜市内で記者発表を行います。当日はガルトゥング博士のビデオメッセージを投影します。多くの報道関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

記者発表日時：6月22日（月）11時 さくらWORKS＜閑内＞

所在地：横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2F <http://sakuraworks.org/>

取材・参加申込：国際平和映像祭 関根 092-407-9799 support@ufpff.com (ユナイテッドピープル内)

【開催決定イベント1】ヨハン・ガルトゥング博士x田原総一朗氏 スペシャル対談

「安保法制、憲法改正、積極的平和主義。日本はどう国際平和に貢献すべきか？」（仮）

日時：8月19日（水）15:00～17:00（14:50開場） 場所：東京都内で調整中

【開催決定イベント2】ガルトゥング博士 講演ワークショップ

日時：2015年8月21日 19時～21時半（18時半開場） 場所：JICA横浜（横浜市中区新港2丁目3-1）

※博士は8月19日から22日までの滞在となります。イベント取材に加えて個別取材も受け付けます。

※6月21日より来日実現のため「クラウドファンディング」を実施 <https://motion-gallery.net/projects/galtung/>

●ヨハン・ガルトゥング博士プロフィール



1930年ノルウェー生まれ。平和学の第一人者で世界的に「平和学の父」として知られる。1959年に世界初の平和研究の専門機関、オスロ国際平和研究所（PRIO）を創設。平和学の教授としてコロンビア大学、立命館大学など世界中で指導。これまでに100以上の国家間、宗教間紛争を調停した経験を持つ。平和を戦争のない状態と捉える「消極的平和」に加えて、貧困、抑圧、差別などの「構造的暴力」がない「積極的平和」を提起し、平和の理解に画期的な転換をもたらした。また紛争解決ではなく紛争転換という考え方、トランセンド法（超越法）を発案し、

1987年にもう一つのノーベル賞と言われる「ライト・ライブリッド賞」を受賞している。これまでに発表した平和に関する文献は共著を含み1600以上、著書は160を数える。2000年には世界初のオンラインで平和学が学べる大学、トランセンド平和大学を創設。国際NGOトランセンドの創設者で代表でもある。

●主催者 国際平和映像祭（UFPFF）について

国際平和映像祭（UFPFF）は学生などの若者を対象とした平和をテーマにした映像祭です。2011年より毎年9月21日ピースデーに合わせて開催。国際平和映像祭（UFPFF）2015はJICA横浜で開催。<http://www.ufpff.com/>